

福岡県立図書館報

令和3(2021)年3月 No. 76

福岡県立図書館デジタルライブラリ

令和3年3月にリニューアルしました！



【デジタルライブラリ】

ふくおか資料室のホームページを大幅にリニューアルするとともに、「福岡県立図書館デジタルライブラリ」の機能の充実を図りました。

新たな機能が追加され大変使いやすくなりました。

※ P2に関連記事があります。



【ふくおか資料室ホームページ】

目次			
コロナ禍で安心して 図書館をご利用いただくために	P1	福岡県公共図書館等協議会 職員研修をリモート講演で開催	P5
福岡県立図書館デジタルライブラリ 令和3年3月にリニューアルしました！	P2	ゲームによる青少年読書推進 -県内外11館同時企画-	P6
紙と電子のハイブリッドな図書館へ！ 電子書籍サービスを導入しました！！	P3	御寄贈ありがとうございました！	P7
動画を利用した児童サービス研修会 の開催	P5	福岡県立図書館組織の改編について	P7

コロナ禍で安心して図書館をご利用いただくために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの施設が臨時休業を余儀なくされ、私たちの生活様式や余暇活動等が大きく変化しました。県立図書館も令和2年2月から長期にわたり休館することとなり、県民の皆様にはご不便をおかけしたところです。しかし、この機会に図書館サービスの提供方法などを改めて検討し、非来館、非接触型サービスの機能強化を図っています。

自宅での学びと読書の支援

当館では、コロナによる休館中、教室で授業が受けられない、図書館で本が借りられない子どもたちが、少しでも学び・読書の機会を持てるよう、自宅で閲覧できる資料やコンテンツをまとめたウェブページを作成しました。

自宅での学習支援としては、福岡県教育センター「ふくおか学びの応援サイト」等を紹介するリンク集等を掲載しています。同じく読書支援としては、「ブンゴウサーチ for kids」など、自宅で子供たちが楽しめるサイトへのリンク集のほか、インターネット上で読める小説などについて図書館員によるレビュー付きで紹介するページ等があります。これらは現在もホームページ上で見る事が可能です。 (総合サービス室)

館内でのコロナ対策

令和2年5月19日(火)のサービス再開後、安心して図書館をご利用いただくために、館内で必要な対策を随時導入しています。今後も感染の状況に応じ、必要な対策を取り入れる予定です。

【サーモカメラ・足踏み消毒ポンプ】



本館・別館のエンタランスに設置

【アクリルボードと木製パーテーション】



本館2・3階のカウンター、
閲覧席、PCコーナー等に設置

【図書除菌機】



本館1・2階閲覧室、
子ども図書館に設置

【空気清浄機】



全ての閲覧室と学習室に設置

(総務企画室)

福岡県立図書館デジタルライブラリ 令和3年3月にリニューアルしました！

ふくおか資料室ではホームページをリニューアルし、「福岡県立図書館デジタルライブラリ」（以下「デジタルライブラリ」）の検索機能を大幅に充実させました。

ホームページのリニューアル

- ・メニュー画面を情報にアクセスしやすいレイアウトに一新
- ・「福岡の出版社」のページで福岡の出版文化を支える地域の出版社を紹介

見て楽しめるデジタルライブラリの検索機能

・「地図からみる」

福岡県の地図の中から色が塗られた自治体ボタンをクリックすることで、地図の下に場所をテーマとした地図・絵図・絵葉書資料が一覧で表示され、目的の資料を選んで閲覧することができます。



・「タイムラインからみる」

デジタルライブラリの掲載資料を、江戸・明治・大正・昭和の年号ごとにまとめています。各時代の資料は、発行（制作）年順に並んでいますので、閲覧と同時に福岡県の歴史を読み取ることができます。



・「ランダムな一覧からみる」

ページを開くたびに、デジタルライブラリからピックアップされた資料が一覧で表示されます。興味のある画像をクリックすると詳細画像及び資料目録を閲覧できます。



その他、福岡県の古い地図を現在の地図と重ねて表示する機能や、明治時代から太平洋戦争終戦後の福岡市の地図を重ねて、その変遷をたどる機能も追加しています。



【筑前秋月藩館下之図との重ね合わせ】

ジャパンサーチとの連携

デジタルライブラリは、ジャパンサーチ（注）と連携しています。ジャパンサーチでは、テーマや分野からの資料検索や、他の連携機関の資料とを比較することも可能です。

大幅にリニューアルしたデジタルライブラリを、ぜひご活用ください。

（ふくおか資料室）

（注）ジャパンサーチとは、書籍、文化財、メディア芸術など、多様な分野のデジタルアーカイブが保有するコンテンツをまとめて検索できる「国の分野横断型統合ポータル」で、国立国会図書館がシステムを運用しています。

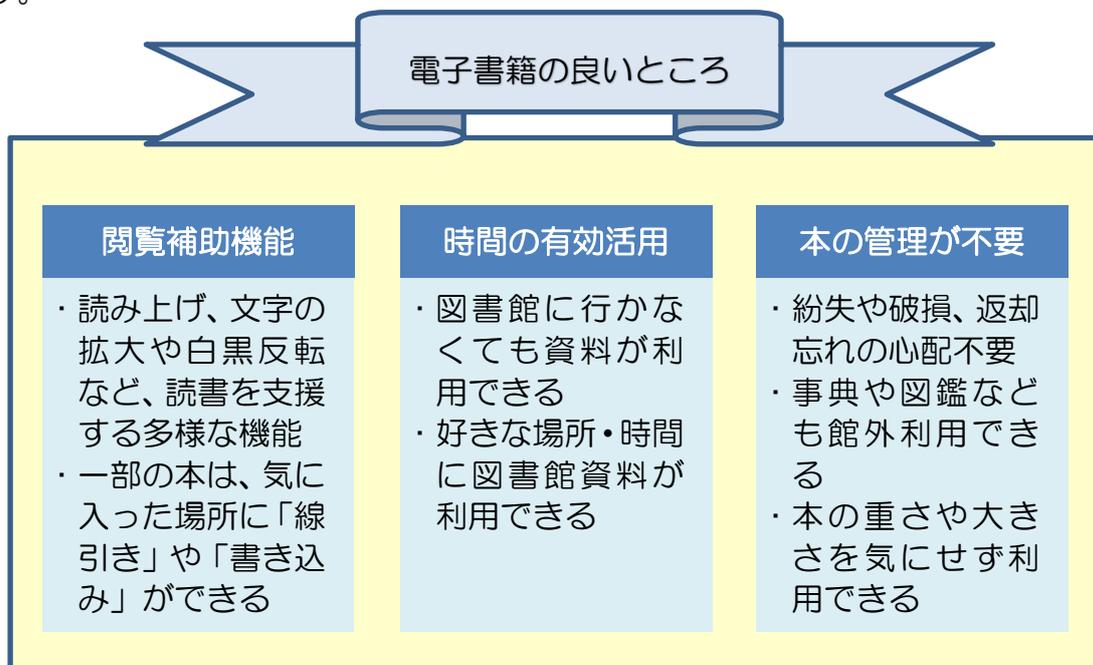
紙と電子のハイブリッドな図書館へ！

令和2年度のもう一つの大きな取組は電子書籍の導入です。県立図書館では以前から導入に向けた研究を続けてきましたが、今年度、紀伊国屋書店が提供する「KinoDen（キノデン）」を導入しました。現在、専門書や参考図書（事典、図鑑等）を中心に約650冊が利用できます。パソコンやスマートフォンから利用が可能です。

専用のアプリを利用すれば、あらかじめダウンロードしておいた本をスマートフォン等で好きな時間に好きな場所で読むことができます。図書館が休館日でも利用でき、本棚機能を使ってお気に入りの本を登録しておけば、利用のたびに検索する必要もありません。



「読書は紙に限る」といった声もありますが、電子書籍には紙の書籍にはない良さがあります。



県立図書館では、紙と電子それぞれの書籍の特性を活かし、ハイブリッドな図書館として、利用される皆様に便利で快適な読書機会の提供を目指しています。好みやニーズ、読書シーンに応じて紙と電子の書籍を使い分け、双方を広く活用していただきたいと考えています。

電子書籍サービスを導入しました！！

県立図書館は、いつでもどこでも、県民の皆様に寄り添う図書館を目指して、新しい生活様式に合わせた時間や空間的距離に縛られない図書館サービスを拡充していきます。これからも変化を続ける県立図書館にご注目ください。

*電子書籍の利用方法

電子書籍の利用には、県立図書館の利用者登録が必要です。
図書館ホームページの「パーソナルサービス」から、利用者番号（※1）とパスワード（※2）でログインして利用できます。

【利用者カード】



※1【利用者番号】



【図書館トップページ】



※2 パスワードについては、
ホームページ内「電子書籍を読む方法」をご覧ください。

*その他の非来館型サービス

電子書籍のほかにも、以下のサービスが非来館で利用することができます。

*レファレンス

図書館 HP の専用フォームのほか、電話、FAX、郵便で受付・回答しています。

*郵送コピーサービス

県立図書館の資料のコピーが欲しいけれど、図書館まで出かけることが難しい方におすすめています。※利用にはコピー代のほかに送料が必要です。

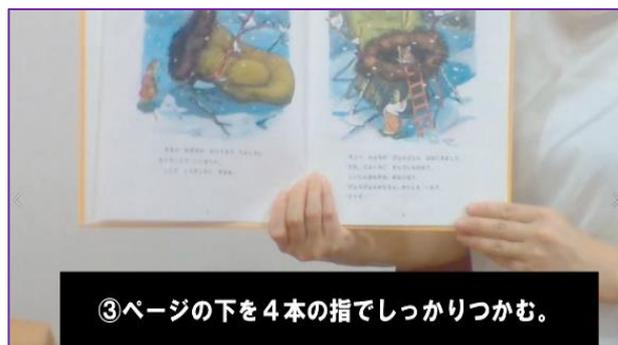
*遠隔研修、研修用動画配信

図書館に関する研修を遠隔で実施したり、動画を作成し、動画投稿サイトで閲覧できるように取り組んでいます。

(資料支援室)

動画を利用した児童サービス研修会の開催

子ども図書館では、経験2年未満の公共図書館等職員を対象として、児童サービスに関する基礎的・基本的な知識・技術の習得を目的とした「子どもと読書」研修会の入門講座を毎年度開催しています。今年度はコロナ禍で密を避けるための試みとして、動画の配信を取り入れ、受講者には研修の一部を遠隔で学習してもらう形式で行いました。



研修動画の一部

具体的には、絵本の持ち方やページのめくり方と言った読み聞かせの技術的な内容を動画にまとめて、福岡県図書館情報ネットワーク（ILL）を通じて、受講者が一定期間視聴できるようにしました。受講者は配信された動画と基本的なテキストを参考に各自学習を行ったうえで、後日県立図書館で読み聞かせの実演に臨みました。

細かい部分の伝え方など動画による遠隔研修の難しさも痛感しましたが、受講者からはおおむね良い評価を得ることができました。

（総合サービス室）

福岡県公共図書館等協議会 職員研修をリモート講演で開催

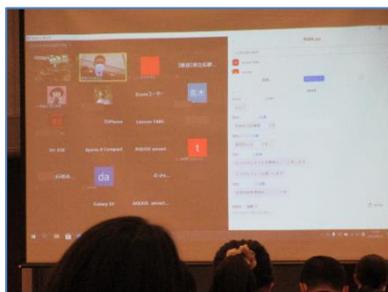
福岡県立図書館が事務局を担っている福岡県公共図書館等協議会において、「非来館型サービス」をテーマとした職員研修会を令和3年2月15日（月）に開催しました。講師として、県立長野図書館司書の朝倉久美氏に長野県からリモートで講演いただきました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から多くの図書館サービスが停止となったり、研修や会議が中止や延期になったりするなどの影響を受けました。そうした中でも、図書館活動を可能な限り続けるための考え方や具体的な方法を学ぶことができました。

また、コロナ禍で多くの図書館が導入を検討している電子書籍について、すでに導入した館から具体的事例を発表していただきました。



フィジカルディスタンス
に配慮した会場



リモート会議での
チャットによる質疑応答



電子書籍の導入について
の事例発表

（総務企画室）

ゲームによる青少年読書推進

-県内外11館同時企画-

青少年読書推進講座

令和2年度子ども読書推進事業では、『図書館とゲーム』の著者であり、「ゲーム司書」として著名な高倉^{あきひろ}暁^{あきひろ}氏を講師に迎え、青少年読書推進講座「ヤングアダルトサービス～図書館でのゲーム企画について～」を開催しました。

当初は9月14日（月）のみの予定でしたが、応募多数のため、前日13日（日）も高倉氏のご厚意により開催、県内の公共・学校図書館職員計45名が受講しました。

内容は講義とゲーム体験を交互に行うワークショップで、青少年を読書の楽しみに誘うゲーム企画について実践的に学ぶことができ、参加者からもたいへん好評でした。



カードゲーム体験



高倉氏による会場展示



高倉氏による講義

県内公共図書館 一斉展示企画「ゲームで読書しませんか？」

上記の講座で学んだのは、「ゲームと読書は相性が良い」「ゲームを入り口に、本と図書館の楽しさを広められる」ということです。そこで当館は高倉氏の助言も得ながら、県内各公共図書館へ呼びかけて、一斉展示企画「ゲームで読書しませんか？」を開催することにしました。有志の各図書館にて、TRPG、デジタルゲーム、ボードゲームに関する本を展示すると共に、ツイッター等で広報するものです。

令和3年2月から開始したこの展示、当初は当館のほか、小郡市、筑後市、大牟田市、福岡市総合、同市博多の6図書館での開催でしたが、その後、那珂川市、糸島市、苅田町に加え、福島県白河市、熊本県立大学の図書館が参加。県境も館種も超えて計11館での開催となりました。本企画はカレント・アウェアネスに取り上げられたほか、ツイッター上でも好評で、図書館におけるゲーム企画の意義を示すものとなりました。



参加館地図



当館での展示

(総合サービス室)

御寄贈ありがとうございました！



iPad2台（福岡中央ロータリークラブ様）
活字による読書が困難な方のために活用しています。



久留米絣（久保かすり織物様）
久留米絣で豆本を作ってみました。



県産木材の子供椅子、パーテーション等
（農林中央金庫様、福岡県森林組合連合会様）
子ども達に大人気です。



童話と絵本（日産自動車様）
県内市町村にも寄贈いただきました。

※上記のほか、郷土資料等も寄贈いただきました。

（総務企画室）

福岡県立図書館組織の改編について

新しい組織は、4つの基本的視点の下、4室で構成しています。（令和2年4月1日から）

- ①企画部門と総務広報部門の一体化による市町村支援機能強化
- ②利用サービスの充実と効率化
- ③子ども（特に青少年）に対する読書活動推進
- ④福岡県内資料の充実・デジタル化の推進と関係機関との連携強化

総務企画室
（総務課）

資料支援室
（資料課）

総合サービス室
＊貸出・利用
部門を統合

ふくおか資料室
（郷土資料課）

総務班

企画広報班 ＊（企画協力課）から企画部門、
県内図書館との連携調整事務を移管

資料班 ＊（図書係）と（逐次刊行物係）を統合
調査相談班 ＊（参考調査課）から移管

一般図書班
子ども図書班 ＊（企画協力課）から移管

（ ）内は改編前の課・係名

（総務企画室）

編集・発行/令和3年3月25日 福岡県立図書館
〒812-8651 福岡市東区箱崎1丁目41-12
TEL (092) 641-1123 (代) FAX (092) 641-1127
ホームページ <https://www2.lib.pref.fukuoka.jp/> Twitter:@fukuoka.preflib

福岡県立図書館キャラクター

「ふっきょん」

